

**製品名:  $\alpha/\beta$  シヌクレインウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe86637**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB, ICC/IF, FC
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、 $-20^{\circ}\text{C}$ で保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000, ICC/IF 1:50-1:100, FC 1:20-1:50
分子量	Calculated MW:14 kDa; Observed MW:18 kDa

**抗原情報**

遺伝子名	alpha/beta Synuclein
別名	PD1; NACP; PARK1; PARK4
遺伝子 ID	6622
SwissProt ID	P37840
免疫原	ヒト $\alpha$ シヌクレインの合成ペプチド

**背景**

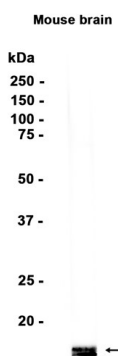
$\alpha$ -シヌクレインは、 $\beta$ -シヌクレインおよび $\gamma$ -シヌクレインを含むシヌクレインファミリーの一員です。シヌクレインは脳内に豊富に

発現しており、 $\alpha$ -シヌクレインと  $\beta$ -シヌクレインはホスホリパーゼ D2 を選択的に阻害します。SNCA はシナプス前シグナル伝達と膜輸送を統合する役割を果たしている可能性があります。SNCA の欠陥はパーキンソン病の病因に関与していることが示唆されています。SNCA ペプチドは、アルツハイマー病患者の脳におけるアミロイドプラークの主要成分です。この遺伝子には、異なるアイソフォームをコードする選択的スプライシング転写産物が同定されています。[RefSeq 提供、2016年2月]

## 研究分野

-

## 画像データ



アルファ/ベータ シヌクレイン ウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用してマウス脳組織抽出物のウエスタン ブロット分析を行いました。